

あなたの存在が劇場空間を演出します

サントミュージーズ

レセプションニスト

募集

レセプションニストとは

コンサートなどの公演の際に、お客様が最初と最後に接する、いわば“劇場の顔”とも言うべき大切な存在、それがレセプションニストです。チケットテイク（モギリ）、プログラム配布、座席案内や誘導、会場の準備、お問い合わせ対応など、お客様が公演をより快適にお楽しみいただけるようお手伝いする、大切なお仕事です。プロの講師による研修を受け、レセプションニストとして劇場に立つ皆さんの姿は、いつもとは違った自分かもしれません。



プロのレセプションニストとして
お客様をお迎えしてみませんか



Santomyuze Receptionist

サントミュージゼ（上田市交流文化芸術センター）で開催される公演において、
会場の準備、お客様への座席案内や誘導、
客席内の安全確保などを行うレセプションニストを募集いたします。

募集内容

応募期間 令和7年1月8日（水）～
令和7年3月1日（土）申込用紙必着

業務内容 来場者の客席への案内・誘導
（車椅子及び非常時の誘導含む）
チケットテイク（モギリ）・プログラム配布・場内案内
その他、公演業務に付随する業務
※固定された業務ではなく、上記の業務を公演ごとに
異なるポジションで行います。

応募条件 ① 採用後、全ての研修に参加することができる方
※研修については「勤務に関する条件等（4）」をご確認ください。
② 18歳以上（高校生不可）
③ 上田市交流文化芸術センターが指定する公演に
概ね勤務できる方

登録期間 令和7年4月1日から令和9年3月31日まで
（ただし、任用手続きは年度ごとに行います）

募集人員 若干名

選考方法 書類及び面接による選考（業務体験ワークショップあり）
面接日：令和7年3月16日（日）
※面接選考の結果は、3月19日（水）以降に書面で通知します。

応募方法 サントミュージゼHPまたは窓口で配布
する所定申込用紙に記入の上、郵送
または窓口へ直接お持ちください。



勤務に関する条件等

- (1) 手当等 時給：1,017円
（1年目の額。勤続年数により異なる）
※交通費は通勤距離が片道2km以上の方に対して規定額を支給します。
※専用駐車場はありません。
※公務災害の補償はありますが、健康保険、厚生年金、雇用保険の
加入はありません。
- (2) 勤務日及び
時間等 ・月に1～3日程度（繁忙により異なる）
・土日、祝日の昼間もしくは平日の夜間が中心となります
（1日あたり概ね4時間～6時間程度）
※事前に勤務可能日をご提出いただき、
公演ごとに勤務要請をいたします。
- (3) 勤務地 サントミュージゼ（上田市交流文化芸術センター）
〒386-0025 長野県上田市天神3-15-15
（JR、しなの鉄道、別所線上田駅から徒歩約7分）
- (4) 初任者研修 採用が決まった方には下記の初任者研修を行います
講師：星乃もと子（Theatre Management Plan Co.,Ltd.代表）
・初任者研修Ⅰ 4月20日（日）10時～17時
・初任者研修Ⅱ 5月11日（日）10時～17時
・初任者研修Ⅲ 5月18日（日）10時～17時
・OJT研修 8月3日（日）13時～18時頃（予定）
- (5) 服装 ユニホームはありませんが、
男女共に黒のスーツを着用願います。
※服装の詳細は、採用が決まった方に改めてご案内いたします。

現役レセプションニストへのインタビュー



レセプションニスト10年目スタッフ

Q1 レセプションニストを
始めたきっかけはなんですか？

上田市にサントミュージゼ（交流文化芸術センター）
が開館した際にレセプションニストを募集していまし
た。新しい劇場で、お客様に芸術をお楽しみいた
だけのお手伝いができたらと応募しました。

Q3 レセプションニストの
やりがいは何ですか？

やはり、お客様にご満足いただける劇場空間を作
ることです。レセプションニストはチームワークが大
切ですが、一人一人が責任を持ち挑む仕事ですの
で、無事に公演を終えた時に得ることのできる充
実感はやりがいがあります。

Q2 レセプションニストは
どんな方が働いていますか？

学生さんや他の仕事と両立している方が多いです。
芸術や音楽が好きで、明るく笑顔が素敵な方々ば
かりです。

Q4 レセプションニスト応募を考えている
皆様へメッセージをお願いします

素晴らしい芸術をお客様にお楽しみいただくため
に、非日常空間を支えるレセプションニストは時に難
しい局面もありますが、この仕事を通して、人とし
ての幅が広がり、劇場に関わることだけでなく、マ
ナー等様々な学びがあると思います。
私たちと一緒に、サントミュージゼの劇場でお客様を
お迎えしてみませんか？